

のくせに・・・ あなたはとうですか？

今月、全戸にお配りした「人権啓発マグネット」は利用していただいていますか。

今年度の「人権啓発資料」は、金属戸だなや冷蔵庫などの、目につきやすいところに予定表やメモを止めておいたりするのに便利な「マグネット」を工夫しました。ぜひ活用ください。

私たちは、他の語句に添えて「のくせに」「なのに」といった、非難の意味をこめて使用することはありませんか。

例えば「女のくせに」「子どもに」といったような使い方をしていますか。

あるいは「いつもやっていくくせに」「金持ちのくせにけちだ」。これはとうですか。

また「女だてらに、男勝り」など、女性の活動を抑えたり、男性より下であることを前提にした意識はありませんか。

同じことをしても、男性ならば「積極的」と言い、女性だと「気が強い」と言っ

たりしていませんか。

このように男女に対して異なる基準（ダブル・スタンダード）を使った表現があります。

私たちは「なんとなく」とか、「無意識」とか、「つい」といった感覚で、「差別」をしていますか。このような視点から、今年度の「人権啓発マグネット」は、「差別」「区別」について考えていただくキッカケにしていたことと作成しました。

（『人権感覚をはぐくむ』

明石書店 参照）



全戸配布した、人権啓発マグネット（実物大）。あなたは「 のくせに・・・」使っていませんか？

発掘現場から

～新たな発掘調査の始まり～
鳥取県教育文化財団埋蔵文化財センター

名和調査事務所

厳しい冬も終わり、春たけなわの4月となりました。

冬の間、屋内作業をおこなっていた我々名和調査事務所のメンバーも、春の風に誘われて再び発掘調査を開始するべく準備を始めています。

春の異動によって残念ながら去っていった人がありますが、一方で新たにやって来た人もあり、新生名和調査事務所が新たなスタートを切りました。本年度は以下の4遺跡の発掘

調査を実施します。

（左地図上の番号参照）

は昨年度調査した名和小谷遺跡の東側丘陵上に位置する名和中畝遺跡。

は同じく昨年度調査した名和飛田遺跡の隣接部分。

は門前集落と名和川の間にある門前上屋敷遺跡。

は門前集落後背部にある門前第2遺跡です。

もしかしたら歴史的発見の場に遭遇できるかもしれません。一度見学に来てみてください。先人が残した息吹を感じることができるとはいいでしょう。

今後各遺跡の情報を載せていきます。いつ

たい何が見つか

るのか、乞うご

期待。

最後になりましたが、今年も1年間宜しくお願ひ致します。



今年度の発掘予定地